九州大学学術情報リポジトリ Kyushu University Institutional Repository

[14]飛梅論集表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/1462100

出版情報:飛梅論集. 14, 2014-03-31. 九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻教育学コース

バージョン: 権利関係:

教育学コース院生論文集『飛梅論集』論文投稿について

教育学コース紀要編集委員会

九州大学大学院教育学コース院生論文集『飛梅論集』への投稿希望者は、下記の投稿規定にもとづいて手続きするものとする。

記

1. 投稿資格等について

- (1) 本論集への投稿資格者は、教育学コース博士後期課程在学者(社会人院生を含む)、及び教育 学部門所属教員を指導教員とする博士後期課程在学者とする。但し、休学者は除く。
- (2) 教育学コース博士後期課程在学者は、在学中に一篇以上の論文を掲載することを要する。但し、レフェリー制のある全国学会誌への掲載論文をもって、これに替えることができる。
- (3) 全国学会誌へのレフェリー論文が有り、かつその研究論文が高い水準にあると認められた場合には、博士論文(甲)の予備審査会の開催へと引き継ぐことができる。

2. 論文投稿について

- (1) 投稿論文は20,000字程度とする(執筆規定については別に定める)。
- (2) 投稿申込用紙の提出締め切りは、10月末日(土・日の場合は直前の金曜日)、投稿論文の提出 締め切りは12月の第2金曜日とする。
- (3) 投稿申込用紙及び投稿論文は教育学コース編集委員会(教職課程準備室内)に提出する。
- (4) 投稿論文は、提出原稿を封筒にいれ①提出者氏名、②学年、③論文タイトル、④指導教員名、 を明記して提出する。

3. 査読について

- (1) 論文審査の結果は、1月末までに、「1. 採択、2. 修正採択、3. 修正再査読」の3段階で編集委員会から執筆者に通知される。
- (2)「1. 採択」の場合、2月の第3金曜日までに「執筆規定(3)」に基づき原稿を再提出する。
- (3) 「2. 修正採択」の場合、指導教員の指導の下、修正要請にしたがって修正を行い、2月の第3金曜日までに「執筆規定(3)」に基づき原稿を再提出する。
- (4) 「3. 修正再査読」の場合、指導教員の指導の下、論文を加筆・修正し、その上で指導教員 (主査) が再査読を行い、提出の可否を決定する。原稿の提出は「執筆規定(3)」に基づき、 期限を2月の第3金曜日までとする。
- (5) 修正採択もしくは修正再査読の場合は、再提出の際に修正の要旨を A 4 版 1 枚で作成する。